

『いのけん』井の頭公園検定公式問題解説集

【新旧版対照表】

旧版該当頁	該当箇所	旧版	改訂版
12頁	「解説」1～4行目	略	弁天堂の左脇に、人の顔をした蛇がとぐろを巻いている「宇賀神像」があります。宇賀神は農業の神で、日本神道の水神でもあり、日本各地に古来伝わる神のひとつですが、この像が造られた年代は不明です。2013(平成25)年までは、この像は弁天堂正面にある石階段を上りつめて左側、高さ1m半ほどの四角い石の台座の上にあります。台座には、「明和4年」(1767)…(以下そのまま)
13頁	「解説」6～7行目	お守り売場で頼めば、B5版三つ折りサイズのパンフレットの『略縁起』がもらえます。	『略縁起』の原本は、火災で焼失したと伝えられています。
14頁	浮世絵の題名	「井の頭の池 弁財天の社 雪の原」	「井の頭の池 弁財天の社 雪の景」
14頁	浮世絵の題名	2枚の絵の題名が逆に記されている。	左上の絵「井の頭の池 弁財天の社 雪の景」 右下の絵「井の頭の池 弁財天の社」
16頁	右上写真吹き出し	春の例大会	春の例大祭
17頁	「解説」2行目	雑木林と横切り	雑木林を横切り
18頁	「解説」1行目	1905(明治15)年	1882(明治15)年
20頁	「解説」最下行	1954(昭和29)年に埋め立てられました。	1955(昭和30)年に埋め立てられました。
21頁	「問題」2行目	大正・昭和初期に	昭和初期に
21頁	「解説」下から6行目	1923(大正15)年	1923(大正12)年
23頁	「問題」1行目	明治時代後半から大正時代まで	明治時代後半から昭和初期まで
24頁	「解説」9行目	中之島の西側	中之島には狛江橋の西側
25頁	「問題」2行目	昭和28～31年に	昭和28～30年に
25頁	「解説」8行目	1953(昭和28)年から1956(昭和31)年の3年間	1953(昭和28)年から1955(昭和30)年の3年間
25頁	「解説」13行目	「進ミス」	「進ミス」
28頁	「問題」	常盤貴子	常盤貴子
29頁	「解説」最終行	(春光スポーツクラブ)約4haの閉鎖に伴い、拡張に向けて調整を進めました。	(春光スポーツクラブ)跡地約4haの用地を買収し、拡張工事を進め、2014(平成26)年には第二駐車場及び野球場を開設しました。
31頁	タイトル部分、 「解説」下から3行目	現在23団体で構成	現在24団体で構成
32頁	「解説」最終行	5 水質浄化セミナー・シンポジウムの開催 6 コイや水鳥への餌やり自粛キャンペーン	5 外来生物対策 6 かいぼりの実施(詳しくはp.73に記載)
37頁	「解説」最終行	追加事項	(井の頭自然文化園では継続募集中です。)
38頁	6行目	1905(明治15)年	1882(明治15)年
38頁	9行目	1897(明治7)年	1874(明治7)年
46頁	「問題」	次の文章の「 」枠に入る最も適切な言葉はどれですか？「井の頭恩賜公園に多くの種類の野生の生き物が生息しているのは「 」からである。」①歴史が長い②面積が広い③多様な環境がある(解答:③多様な環境がある)	井の頭公園に多くの種類の野生の生き物が生息している最大の理由は、次のうちどれですか？①歴史が長い②面積が広い③多様な環境がある(解答:③多様な環境がある)
46頁	「解説」3行目	生き物が見られるのは、面積が広く、	生き物が見られる最大の理由は、
47頁	「解説」7行目	その理由は完全には明らかではありませんが、井の頭池の状況が変わり、公園周辺の開発が進んだことも大きく影響しています。カモは池に留まっているわけではなく、周辺部にも	カモの数の変化には、井の頭池の状況が変わり、公園周辺の開発が進んだことが大きく影響しています。カモは池だけでなく、周辺部にも
47頁	「解説」12行目	最近激減したのは、2007年3月1日に「エサやり自粛キャンペーン」が始まったからです。この結果は、現在の井の頭池周辺には多数のカモが自活できるだけの自然環境がないことを示す結果にもなりました。	2008年に激減したのは、2007年3月1日に「エサやり自粛キャンペーン」が始まったからです。その結果は、井の頭池周辺には多数のカモが自活できる自然環境がないことを示しました。今後かいぼりの効果が現れ、池に良好な自然環境がよみがえることが期待されています。
48頁	タイトル部分	我が家は井の頭池 カワウは毎朝都心から通勤しているんです	暮らしぶりはいろいろ カワウは通勤してくるんです
48頁	「解説」10行目	カイツブリとカワウとバンも一年中見られます。	カイツブリとカワウとバンもほぼ一年中見られます。
48頁	「解説」16行目	今の井の頭池は自然の餌や子育てに適した場所が十分とはいえ、卵やヒナを襲う天敵も多いため、子育てができなかったり失敗したりすることも多いです。	かいぼり前の井の頭池は自然の餌や子育てに適した場所が不十分で、卵やヒナを襲う天敵も多く、子育てができなかったり失敗したりすることが多くありました。
49頁	「解説」15行目	また、夏鳥で絶滅危惧Ⅱ類のコアジサシが営巣地から井の頭池まで魚を捕りに来ていたのに、池の在来魚が減ったため来なくなりました。	削除
49頁	「解説」下から3行目		(追加)かいぼり効果で餌となる生き物が増えれば、来なくなった絶滅危惧Ⅱ類のコアジサシなど、さらに多くの鳥たちが訪れるようになるでしょう。
54頁	「解説」1行目	アズマヒキガエル、ニホンアマガエル、そしてウシガエルだけです。	アズマヒキガエルとニホンアマガエルだけです。
54頁	「解説」7行目	一方、井の頭池には繁殖力の強い特定外来生物のウシガエルがすでに複数暮らし、繁殖を始めることが心配されています。	なお、特定外来生物のウシガエルがかいぼり25前には複数いましたが、かいぼり後は確認されていません。
54頁			(写真追加)ヒバカリ ”水辺で見かけるへび、ヒバカリ”
63頁	「問題」	井の頭池にいる外来生物は、	井の頭池の生態系を大きく変えた外来生物は、
63頁	「解説」10行目	井の頭池にいるオオクチバスやブルーギルは	かいぼり前の井の頭池に多数いたオオクチバスやブルーギルは

63頁	「解説」11行目	アメリカザリガニは、影響が大きいものの	アメリカザリガニは、生態系への害が大きいのですが
63頁	「解説」14行目	要注意外来生物の草本は園内にもたくさん生えています	要注意外来生物の草本は園内に何種類も生えています
66頁	「解説」12行目	メンバーが観察した野鳥の記録を続けています。	メンバーが観察した野鳥の記録を毎日続けています。
69頁	「解説」1行目	今の井の頭池の透明度が低いのは、水中に大量に発生した植物プランクトンが	池の水が濁るおもな原因は、水中に大量に発生する植物プランクトンが
69頁	「解説」3行目	栄養素と太陽の光で光合成を行い	栄養素と日光で光合成を行い
69頁	「解説」15行目	池に入る雨水もリンなどの栄養素を	池に入る雨水も、泥を流し込んで直接水を濁らせるだけでなく、リンなどの栄養素を
69頁			(追加)植物プランクトン “植物プランクトンの例”
70頁	「解説」4行目	井戸から日量約3,500トン	井戸から日量約4,000トン
70頁	「解説」最終行	6万4,000個の雨水浸透枳	93,000基(2014(平成26)年3月現在)の雨水浸透枳
76頁	「解説」7行目	1916年に東京市養育院井之頭学校	1934(昭和9)年に養老院井之頭学校
76頁	「解説」10行目	現在の温室前から	現在の芝生広場から
77頁	「解説」5行目	年間およそ70万人の方々	年間70万人を超えるの方々
63頁	「解説」14行目	要注意外来生物の草本は	要注意外来生物の草木は
83頁	右下左側の写真の文	武蔵野ハビタットにくらすタンチョウ	(写真差し替え)武蔵野ハビタットにくらすニホンコウノトリ
85頁	タイトル部分	(2012年1月1日現在)	(2015年1月1日現在)
85頁	「問題」	日本最長寿記録65歳に	日本最長寿記録68歳に
85頁	「解説」9行目	はな子34歳の時、	はな子36歳の時、
85頁	「解説」最終段落	日本最長寿記録65歳に並びました。	これまでの日本最長寿記録65歳に並び、毎年記録を更新しています。
89頁	右上の吹き出し	生まれて3週間ぐらいのアムールヤマネコの子ども	(写真差し替え)2014(平成26)年に初めて人工授精で生まれたアムールヤマネコ
90頁	「問題」	差替え	日本の鳥を飼育している2つの施設の名前は和鳥舎と何でしょう?①野鳥の小径②野鳥の森③野鳥の園「解答」②野鳥の森
90頁	右下左側の写真	差替え	野生のアオゲラが園内で繁殖することもあります
93頁	左上写真吹き出し	日本の固有種ホンドテン	冬毛のホンドテン
107頁	「解説」2行目	1924(大正13)年に練馬区大塚	1924(大正13)年に豊島区大塚
108頁	右写真吹き出し「解説」10、13行目	メリーゴーランド	メリーゴーラウンド
110頁	「解説」4行目	環境省のレッドリストでは	環境省のレッドリストでは
111頁	「解説」最終行		(写真追加)現在は日本産のペアを展示しています。
115頁	右下写真の文	ゲージ	ケージ
124頁	「解説」8行目	「ワンダーハットリターンズ」を順に開催	「ワンダーハットリターンズ」、「御殿山鹿倶楽部」、「どうぶつのなまえ博覧会」を順に開催
126頁	2行目	ヒョウを想わず精悍な姿で、	ヒョウを想わず精悍な姿で、
129頁	「解説」最下行	太宰治が入水自殺をしたのも	太宰治が入水したのも
131頁	タイトル部分、「問題」「解説」9行目	「ねこバス」	「ネコバス」
131頁	「解説」1行目	西園のはずれに	西園に
131頁	「解説」8行目	アニメーションの仕組みや技術が分かる常設展をはじめ、	アニメーション映画が生まれるまでを感じられる常設展をはじめ、
131頁	「解説」11行目	ジブリグッズ	オリジナルグッズ
131頁	「解説」11行目	「マンユート」	「マンマユート」
131頁	「解説」16行目	財団法人徳間記念アニメーション文化財団	公益財団法人徳間記念アニメーション文化財団
131頁	information8行目	メンテナンスなどの期間	メンテナンスなどの長期休館あり
131頁	information最終行	(午前10時～午後5時)	(午前9時～午後6時)
132頁	「問題」	昭和11年から11年間、	昭和11年から11年間ほど、
135頁	「解説」最終行	2011(平成23)年にはジブリ美術館のライブラリー作品として配給された『チェブラーシカ』をメインビジュアルに迎えて親子連れで大盛況となりました。	削除。(写真差し替え。文章追加)また公式プログラムは毎年メインビジュアルを変えて趣向を凝らし、好評を得ています。
137頁	8行目	(P.116)	(P.129)
143頁、裏表紙地図		NTT技術資料館	NTT技術史料館
裏表紙地図		多摩駅	多摩駅